

いま、アツいまちー

上町をゆく!

皆さん、おやつとさあごあんそ。(おつかれさまです。)

おいどん(僕)は、鹿児島市明治維新PRキャラクターの「西郷どん」。

今月号の特集は、おいどんと関わりが深く、歴史・文化の魅力あふれる上町をナビゲートしもんそ。(します。)

1 由緒ある地区「上町」



まず、皆さんは、上町からかごつま(鹿児島)が発展していったと知つちよいやしたか?

(知っていましたか?)今、上町を盛り上げているグループの一つが「上町タウンマネジメント」。代表幹事の内村さあに上町への想いを聞いてみました。

私たちは上町ににぎわいをとりもどしたいという思いをもったメンバーで、10年ほど前から活動しています。まち歩きや勉強会などのイベントには、地区内外から多くの皆さんに参加していただいています。

上町は、長い歴史の名残りを随所に感じることができる誇りあるまちです。この上町の魅力をより多くの皆さんに知ってもらい、来ていただきたいです。私たちも地区の皆さんと協力しながら、上町をより住みやすいまち、興味深いまちに育てていければと思います。

上町タウン
マネジメント
代表幹事
内村文泰さん



上町はだいたい市役所から稲荷川下流域までのエリアを指すことが多くかんど



上町の主な歴史

14世紀 島津家6代島津氏久が薩摩の拠点として、東福寺城を現在の多賀山公園に構える

その後、7代島津元久が約150年間島津氏の居城となった清水城に拠点を移す。また、福昌寺を建立し、同氏の菩提寺とする

16世紀 15代島津貴久が現在の大龍小に居城を構える

江戸時代 上町が鹿児島(鶴丸)城下の町屋敷として発展する

明治22年 市制が施行され、上町を含む地域が鹿児島市となる

明治34年 鹿児島駅が開業(鹿児島(国分間))

大正3年 鹿児島駅前の市電電停が開業

昭和20年 第二次世界大戦で米軍機による空襲により、上町も甚大な被害を受ける

昭和60年 市電の上町線が廃止

一祝ー

2018年大河ドラマ「西郷(せご)どん」に決定!



2 上町の新スポット「かんまちあ」

10月21日にオープンしたばかりの「かんまちあ」。鹿児島市上町ふれあい広場(A)と上町の杜公園(B)からなる施設で、ふれあい・交流の促進、にぎわいの創出、安らぎ・憩いの場を目的に整備されました。早速、おいどんも行ってみました。



◆所在地 浜町2-20
◆面積 約25000㎡
◆問い合わせ先
A市街地まちづくり推進課216-1387
B公園緑化課216-1366

「かんまちあ」Q&A

Q なぜ「かんまちあ」という名前なの?

A 愛称を公募し、約300通の応募の中から、「上町+チア(応援する)=かんまちあ」に決定しました。歴史ある上町を元気あるまちになるよう応援したいとの思いが込められています

Q 利用できる日は?

A 原則として、年間を通じて利用できます。ただし、イベント開催などの利用は21時以降や年末年始はできません

Q ②③のイベント広場の申込方法は?

A スポーツの練習などで使うときはキュートピアネットで申し込んでください。イベントや大会で使うときは事前に仮予約が必要です。使用料や申込方法など詳しくは上町ふれあい広場225-4141へ

①駐車場

普通車約100台のほか、大型車や自転車も駐車できます。普通車・大型車は1時間まで無料です

②屋根付きイベント広場

人工芝で、ステージもあります。40m×20mのフットサルコートが屋根の下にあり、雨や灰を気にせずイベントやスポーツを楽しめます(占用利用のときは要申し込み)



③屋外イベント広場

天然芝の広場(約2400㎡)です。フリーマーケットやスポーツ大会といったイベントなどで利用できます(占用利用のときは要申し込み)

④芝生広場

天然芝の広場(約3200㎡)で、憩いの場として利用できます

⑤園路

一周約500mのゴムチップ舗装の園路があり、ウォーキングやランニングを楽しむことができます♪



⑥複合遊具

⑦健康器具

子どもたちが遊べる遊具のほか、園路沿いにストレッチなどができる健康器具も8つあります。体力づくりにチャレンジしてはいかがでしょうか♪

